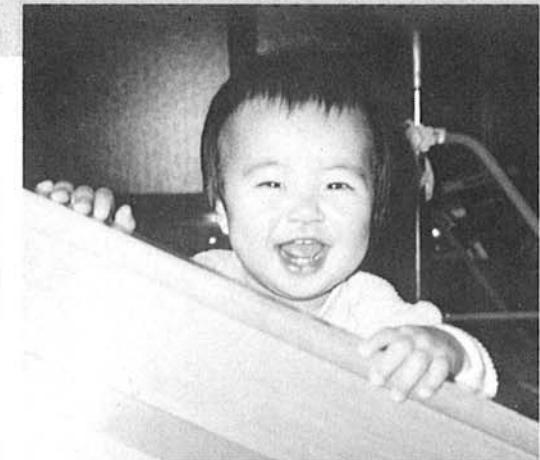


わが家の アイドル

平澤あいちゃん

『本与板』平澤真さんの長女



“あい”兄ちゃん二人が生まれた後三人目のおまえが母さんのお腹にいる時、父さんはまた男の子だろうなと思つていた。ところがちんちんのついでないあかちゃんが生まれた、しわしわでまつ赤な女の子が生まれた。それがおまえだ。その日はちょうど雨あがりで、端から端までつながつている大きな虹が空にかかるついたんだよ。

それから一年。ある時はゆっくり、ある時は目をみはるばかりに大きくなつていった。自分だけにしかわからないとばで何かを話したり、全身で気持ちを表現したり・・・。そんなおまえをみながら父さんは思う。“おまえに遊んでもらえないくなるまでいっぱいおまえと遊ぶことにしてよう”と・・・。

わたしたちの 版画



町裏

《与板町版画クラブ》

佐藤紀子

与板小学校 たちはばは音楽会

広報よひた
12月 No. 270 [昭和63年12月10日]

今月のページ	
盛大に与板中学校 40周年記念式典	2~3
“降るか降らないか”今冬 の除雪計画のお知らせ	4~5
フォトニュース	6~7
各種お知らせ	12~13
わが家のアイドル	14

▼去る十一月十三日に、与板中学校創立四十周年記念式典が開催されました。伝統ある与板中学校の校舎も今年度で取り壊されます。来年度からは新しい校舎で輝かしい校風と伝統をひきついでいかれる事と思います。
▼いいよ冬将軍到来の季節となりました。町も県も除雪には万全を期す体制ですが、何よりも皆さんの協力が大切です。よろしくお願い致します。
▼今年最後の広報紙となりました。来年もよろしくお願い致します。

*
編集室
*



= 人 口 =	
(11月30日現在)	
男	3,688人(±0人)
女	3,874人(-3人)
計	7,562人(-3人)
世帯数	1,810戸(+1戸)
転入	7人 転出 13人
出生	6人 死亡 3人

われら学びてひとすじに

お祝いのことば

—与板中学校創立四〇周年記念—

与板町長



11月13日(日)、与板中学校創立40周年記念式典が中学校で開かれました。

昭和2年4月 学制改革によって小学校6年、中学校3年の義務教育制度が施行され、同年5月16日、与板小学校を小・中・高等女学校併用の仮校舎で開校式を挙げ、生徒三六一名、7学級編成で創立しました。

敗戦2年目という社会状勢の混乱している中誕生した与板中学校は、この間幾多の変遷を乗り越え、学問の府にふさわしい校風に努め、開校以来六、七〇一名の卒業生が巣立ちました。この式典は、輝かしい与板中学校の創立40周年を記念するにふさわしいものでした。



今年でお別れする旧校舎

与板中学校が、創立40周年を迎えたことをお祝い申します。

本校は昭和22年に開校し、校舎は昭和29年に信濃川の河畔に呱々の声をあげ、三期にわたる増築により完成したものです。その後新潟地震により大きな被害を受けましたが、復旧し現在に及んでいます。

この間40年の風雪に耐え、当町の教育文化の殿堂として、地元はもとより全国各地に活躍している卒業生六、七〇〇余名を送り出しております。

ここに創立40周年に当たり、与板教育のために陰に陽に、ご尽粟能を賜わった町民各位に敬意を表するものであります。

当町においては、町の将来を担う中学校の生徒の皆さんに、既に体育館が完成し、来春には校舎棟が竣工する予定

先輩の汗と涙がにじみ、歴史がきざまれた木造の校舎は、町民の心の中に永遠に生き続けるものであります。なじみ深い校舎とのお別れに当たり惜別の情の禁じ得ないものがあります。

古来与板町は、井伊公以来、広く人材育成に努めた教育尊重の地であります。

与板中学校は、これら先覚者の築かれた伝統を受け継がれて、内容の充実、強化のためにご精神下さるようお願ひして、お祝いのご挨拶といったします。

* 与板中学校沿革の概要 *

- 昭和22. 5. 16 三島郡与板町立与板中学校開校式
同 7月与板中学校後援会創設
12月与板中学校 P T A創設

〃 25. 2. 20 校歌制定 校旗樹立式

〃 29. 9. 1 現校舎竣工式

〃 30. 4. 4 町村合併により山沢、楨原地区生徒編入

〃 31. 6. 1 体育館竣工式

〃 32. 7. 20 町営プール竣工式

〃 34. 2. 1 岩方地区合併 生徒編入

〃 36. 4. 6 学校統合により黒川中学校合併

〃 36. 10. 25 南校舎 6 教室増築完成

〃 38. 11. 10 廃品回収により楽器整備、応援団
プラスバンド誕生

〃 38. 11. 25 技術室竣工式

〃 39. 6. 16 新潟地震被害
40年3月復旧 (4,100万円)

〃 41. 2 給食センター完成 完全給食開始

〃 42. 6. 16 創立20周年記念式典挙行

〃 50. 4. 1 女生徒制服改正

〃 52. 10. 16 創立30周年記念式典挙行

〃 56. 10. 20 県中研「学校経営」研究発表会

〃 60. 4. 1 たしばな賞与中メダルの制定

〃 62. 3. 13 生徒会旗樹立式

〃 63. 3. 23 体育館完成

〃 63. 3. 30 与板中学校プール竣工



A black and white portrait of a young man with short dark hair, wearing a dark military-style uniform with a high collar and two visible buttons. The photo is set within an oval frame.

40周年を一つの節目に

「光陰矢の如し」といいます
が、40年というのは本当に長い年月で、私達にとっては正直いってピンとこない数字です。でも与板中学校が開校されて40年たつことはまぎれもない事実です。その間、数多くの出来事があつただろうし、またその一つ一つが現在の中学校の歴史と伝統を形づ

くつっているのだと思います。
創立40周年。そして現木造
校舎とのお別れの年に在学し
ている私達は偶然とはいえ、
何か深い意味を感じます。こ
れを一つの節目ににしてまた新
たな50年に向かってますます
すばらしい与板中学校を築く
ため努力していきたいと思っ
ています。



川崎喜市

限りない発展の道

限りない発展の道

典を、心よりお祝い申し上げ
ます。本校が昭和22年5月16
日、与板町立与板中学校とし
て設立されてから、本日まで
41年6ヶ月になります。

この間、卒業生も六、七〇
一名を数え、内容施設とともに
充実し、歴史と伝統のある名
門校として、現在のような堂

々たる中学校に発展してまいりました。

私は本日の式典にあたり、これまでの関係者の方々のご苦労を偲び、そのご努力に心より敬意を表し、感謝を申し上げ、与中の伝統と校風をさらに充実し、限りない発展の道を求め、職員と共に鋭意努力する覚悟です。

みなさんの協力が必要です!!

玄関先の雪処理



力を貸してください

除雪車が通った後には、玄関先は雪の山。「雪は重いし、車は出せないし、やりきれない」と、毎年ため息が聞こえます。しかし、広い範囲を短時間で除雪するためには、玄関先の雪を取り除くことは不可能なのです。

雪国の冬は雪との闘い。皆さんの力を貸しください。

深夜の除雪作業



生活の確保に必要です

真夜中に降り積もる雪を朝までに除いて、通勤・通学時の足を確保することはどうしても必要なことです。「うるさくて眠れない」との“お小言”もありますが、深夜の除雪作業にご理解ください。町内の路線を午前7時までに除雪するには、除雪機械をフル回転しても4~5時間はかかるのです。

路上放置車



除雪作業に迷惑です

路上放置車は、生活を守る除雪作業にとって一番の迷惑です。除雪車は午前7時までの作業完了を目指し、きっちりと予定を組んで雪道を走ります。放置車が1台でもあると除雪車が入れなかったり後回しになります。車の路上放置を許さないよう地域の皆さんのご協力をお願いします。

除雪作業の問い合わせ 役場建設課 ☎ 72-3100 内線 45・46

新潟地方気象台発表によると 今冬は大雪の恐れ?

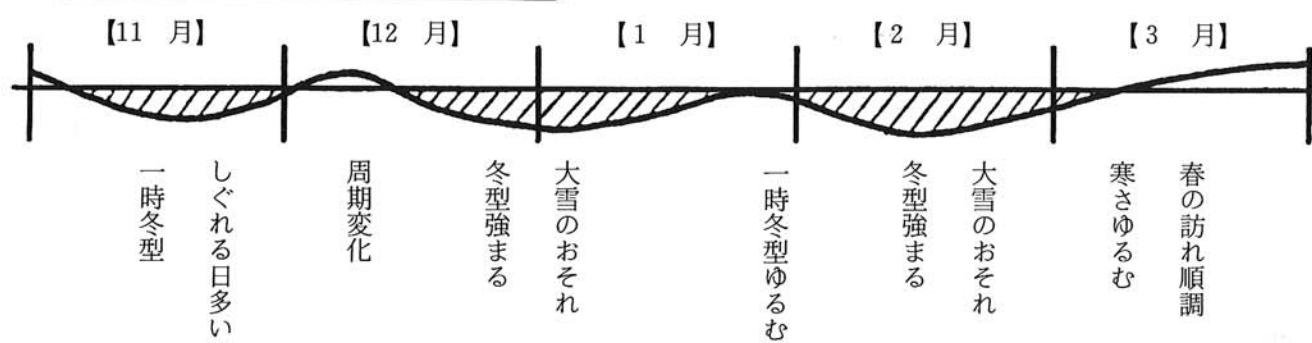
冬を通してのイメージは寒冬タイプで、冬の訪れも早く、降雪量や最深積雪も平年より多くなるでしょう。

<12月の予報>

12月前半は冬型は長続きせず、天気は周期的に変わるが、12月後半から1月前半には冬型が強まり、大雪の恐れがある。

12月の降雪量は前半は少なめだが後半は多くなり、月としても多くなる。

●おおよその経過●



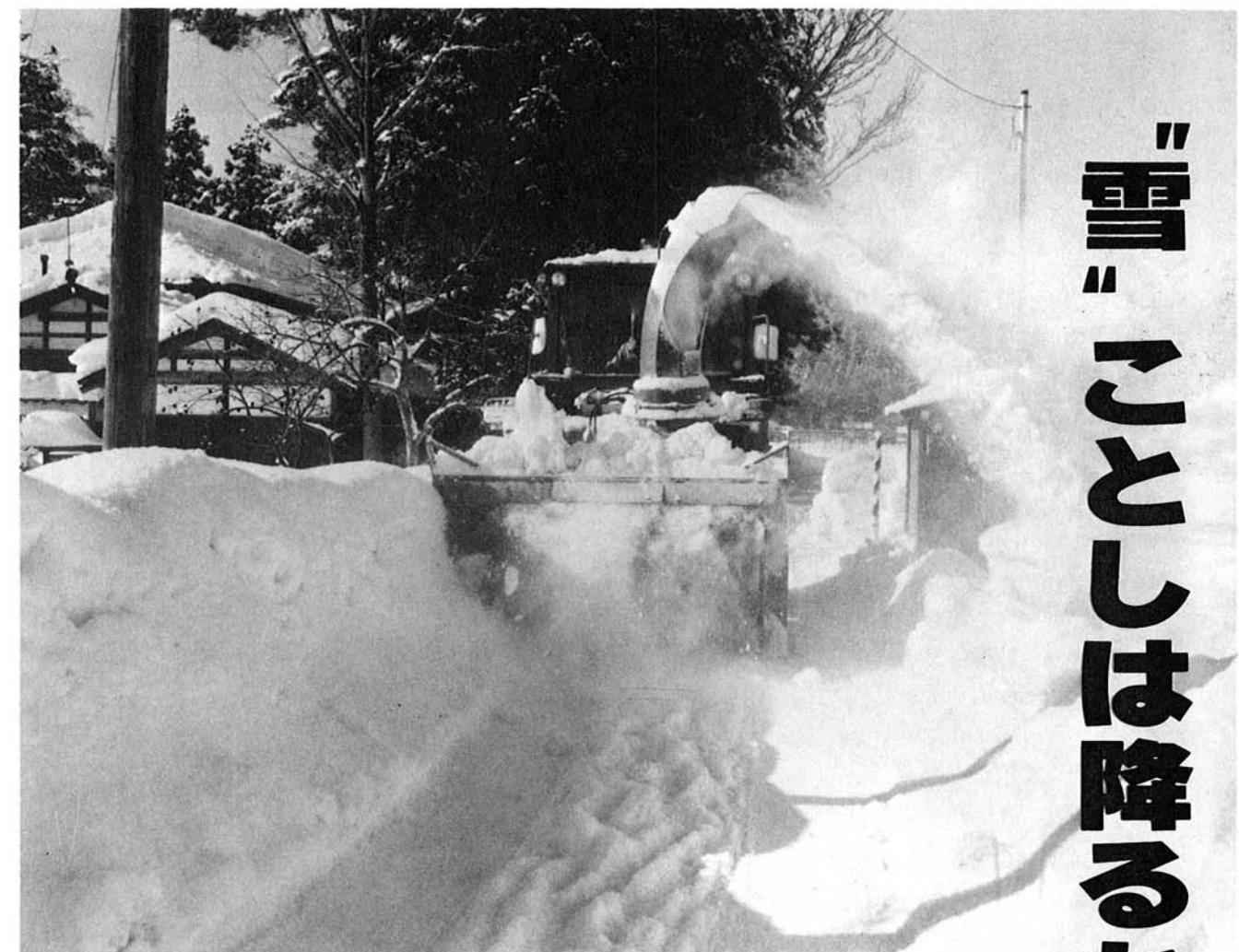
<1月の予報>

1月後半には一時冬型が緩むが、2月には再び冬型が強まり大雪の降るおそれがある。

1月・2月共に低温で降雪量は多くなる。

<要素別予報>

	気温	降水量	日照時間
12月	平年並	やや多い	平年並
1月	やや低い	やや多い	やや少ない
2月	やや低い	平年並	やや少ない



※昭和63年度除雪計画※

冬期間の道路交通を確保し、住民生活の安定を図るために、昭和63年度の除雪計画が定められました。現在、町で保有している除雪ドーザ3台と、ロータリーカー1台を本与板、南中、楨原及び役場の各除雪ステーションに配置します。出動は、午前3時で、降雪が15cm以上、又は吹雪あがりの日です。出動か否かは建設課長並びに担当の判断によります。

備えあれば、憂いなし

「今年の冬は大雪になるのかね」——そんな話が話題にのぼる季節になりました。皆さんのご家庭でも、もうすっかり冬仕度がお済みかと思います。

雪の力は驚異です。雪が降れば、通勤・通学の足を止め、雪と同居する寒さは、灯油・ガスを喰いあらし、身を守る服や靴も必要となります。

町でも更に機械力を駆使し、幹線町道はもとより生活道路の早朝除雪に万全を期す体制です。『備えあれば、憂いなし。』降る降らないはともかく、心の準備はしておきたいものです。

”雪”ことは降るか、降らないか…

にぎわった農業祭



今年で6回目をむかえた与板町農業祭が、去る11月6日(日)に晴天にめぐまれ賑やかにくり広げられました。

地元で作られたとりたての野菜の即売や、新米のコシヒカリでたいたおにぎりの試食、もちつき大会等、盛り沢山の行事で収穫の秋の一日を楽しみました。

昭和63年度優良農家並び優良集団表彰者名

《優良農家》 農業賞 風間信夫（柳ノ町）

※ 水 稲 の 部 (良質米生産)

区分	出荷数量	農区名	氏名
第1部	200俵以上	与板第4	山崎信一
第2部	150~200俵以上	与板第1	山田藤一
第3部	100~150俵未満	与板第2	山田三郎

※ 転作の部(大豆)

農区名	氏名	品種名	備考
与板第1	風間信夫	タチコガネ	新潟県大豆作共 励会優秀賞受賞
与板第3	大久保秀雄	タチコガネ	〃
与板第3	大久保貞助	タチコガネ	〃
与板第3	大野倉治	タチコガネ	〃
吉津	東條義男	タチコガネ	〃

《優良集團》與板橋作部會

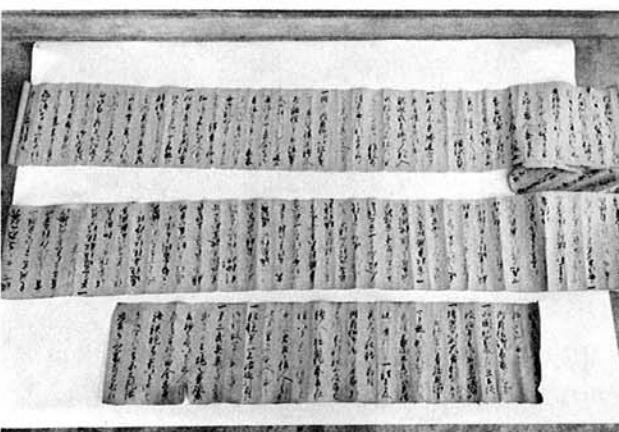
「直江狀」

与板町徳昌寺に寄贈される

与板町の出身で徳昌寺の壇下である埼玉県春日部市藤見町に住む松下 鑿氏より、このたび「直江状」が徳昌寺に寄贈されました。松下家は井伊藩主の時代には家老職の家柄であり、徳昌寺は昔、直江家の菩提寺のゆかりがあるので寄贈されたという事です。

この「直江状」は、豊臣秀吉によって越後から会津に移封された上杉景勝は、秀吉の死後、城や橋、道路などを直したことが家康の耳に入り、反抗の疑いありとして書面で厳しい詰問を受けた。これに対し、上杉の筆頭家老兼続が慶長3年、京都の豊光寺住職を通じて家康に送った書面がぬれぎぬに反発した返書であります。

和紙の巻物で、長さ3.8メートルもあり、直江氏のゆかりの地に保存された事は、喜ばしい事だと思います。



14 13 12 11

15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1/1		31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	12/16		
日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日		土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金		
成人式・小正月・家庭の日	・賽の神 町民体育館脇広場	・補聴器巡回相談日 役場住民課／午前11時30分～12時	鏡開き・蔵開き		・補聴器巡回相談日 役場住民課／午前10時～10時30分	・心配ごと相談室 役場男子厚生室／午後1時30分～	・補聴器巡回相談日 役場住民課／午前11時30分～12時	・町消防出初式 役場住民課／午前10時～10時30分	・行政相談 交通安全家庭の日	七草	小寒	官庁仕事初め	振替休日・初荷・初夢・書初め	元旦・年賀・初詣	年越し・大はらい	・松明二年登山 城山					官庁仕事納め	クリスマス	クリスマス・イブ	・補聴器巡回相談日 役場住民課／午前10時～10時30分	・1才6ヶ月児健診 母子センター／午後1時より受付 (S62・3・1～S62・5・31迄出生児)	冬至	・補聴器巡回相談日 役場住民課／午前11時30分～12時 皇太子誕生日	・心配ごと相談室 役場男子厚生室／午後1時30分～	・勤労青少年ホームXマスパーティ 青少年ホーム／午後7時～	・町民体育館・勤労青少年ホーム大清掃 午前9時～	家庭の日	・勤労青少年ホームXマスパーティ 青少年ホーム／午後7時～	青少年ホーム／午後7時～

ミク 与板小学校で河川公園を清掃



「うわー！たくさんゴミがあるなー!!」
去る11月5日(土)、与板小たちばな児童会では「みんなで使う公園を力を合わせてきれいにしよう」をスローガンに、全校で旧黒川河川公園の美化運動を行いました。

「どんな小さなゴミも見逃さないぞ」
真剣な目つきでゴミを捜す子供達。空き缶、ビニール袋、ガラス、危険物、落葉など、予想以上のゴミの山に驚きの声が上がりました。



フォトニュース



くらしのかレンダ
ー(12月16日~1月15日)

フレッシュ ヤング



《堤下》
吉田寿男さん

*おつとめは……
与板で家業を手伝っています。
*何をしている時が一番楽しいですか……
汗を流した後、酒を飲みながらいろいろ語り合っている時ですね。
*今一番したいことは……
パスポートを使いたいですね。
*趣味は何ですか……
剣道、etc
*理想の女性は……
自分よりおしゃべりで気の強い女性?
*結婚について……
相手さえいれば考へてもいいですね?
*最後に一言……
私はけっしてフレッシュではありません。あしからず!!来月に期待しましょう。

☆痴呆について詳しく知り
会場は定員まで
与板保健所(2日目)
申込み〆切 12月30日
役場の住民課まで
みしま園(2日目)
定員は72名程度です。



2月3日(金)	1月24日(火)	1月19日(木)	内容
12時30分～15時30分	9時30分～15時30分	10時～15時	3日間コースです。
②終了式 ①座談会 式	①座談会 式	③介護事例をもとに接し方 ・映写や実例をもとに学ぶ	①社会福祉制度の話 ②痴呆について講義 ③痴呆についての実習 ・痴呆専用棟 ②食事場面の見学実習 ③ボランティア活動
痴呆性老人お世話を講座 募集します	保健婦さんの 気になる話!		

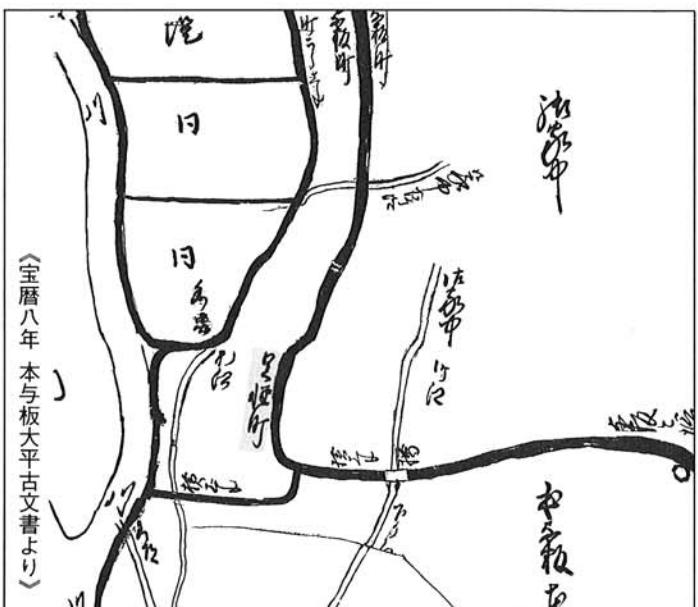
『与板の地名をたずねて』 No.9 南新・北新・堂前・稻荷町・五軒町

明治12年の郡区名称一覧によれば、下横町・堂前町・下川岸・中川岸小路・下新地という様に書かれています。

五軒町は、文政年間の地図にあてはめれば下横町と思われます。

堂前は山田家の河渡で、その後は上横町といわれて、別院の通りになつたので堂前といわれた様です。

稻荷町は文政10年の町史にも出ていますが、以前は中間町又は足輕町(写真参照)といわれていました。新町の次に出来た町なので、新々町ともいわれ、その後、稻荷神社があるので稻荷町と名付けられた様です。(文政年間には稻荷町となっていました。



保健婦さんの
気になる話!
募集します

痴呆性老人お世話を講座

みしま園での実習
・痴呆専用棟
①寮母さんのお話
②食事場面の見学実習
③ボランティア活動

痴呆についての実習
・接し方やボランティア活動

初期症状や原因など
・介護のポイント
①社会福祉制度の話
②痴呆について講義
③介護事例をもとに接し方
・映写や実例をもとに学ぶ



新潟県警察本部長
部外協力者表彰
久保喜久治氏
〈南新町〉

永年にわたり、青少年健全育成活動を積極的に推進され、警察業務に多大に貢献された功績により、部外協力者表彰を受けられました。おめでとうございました。



本与板城跡
新潟県文化財に
指定される

本与板城跡は、丘陵先端の要害に立地し、根小屋式城郭として県内の中世城館跡の中でも、規模が雄大な山城であります。

歴史的には、戦国時代に、守護代長尾氏が越後の支配者となり、その重臣直江氏の居城となったと伝えられています。とくに謙信の重臣実綱の代に城郭整備がなされたために、遺構の残存状況が良好であると言われております。

昭和63年3月県指定史蹟として指定を受け、11月6日、本与板公民館で県文化財保護連盟会長伊藤文吉氏、県文化行政課副参事中島栄一氏のご出席を頂いて、指定記念式典を盛況裡に開催いたしました。



故山崎彌作氏
〈本与板〉

し、広い視野に立って、県内各地の文化財の調査に従事し、その保存に尽くした。

昭和61年には文化財保護に尽力した功績により県文化財保護連盟会長から表彰された。

自らも郷土史家として、率先して文化財の愛護に生涯を捧げるとともに、地域住民の光頭にたって郷土の文化財の保全と維持に努力したのを始め、昭和39年以降町文化財調査審議委員として、町文化財の調査保護に尽力した。

又、昭和46年から新潟県文化財保護指導委員に就任



大健闘!!
全国青年大会
【剣道の部】

〈試合結果〉
1回戦 新潟3-2山口
2回戦 フ 3-2東京
3回戦 フ 4-1茨城
4回戦 フ 2-3鹿児島
※鹿児島が優勝

第1回「私の見た信濃川」写真コンテストで
平松一政さん(船戸)が最優秀賞

建設省信濃川工事事務所主催による、第1回「私の見た信濃川」写真コンテストで、平松一政さん(船戸)が出展133枚の中で最優秀賞に、安達政一さん(長丁)も入選に選ばれました。12月10日(土)～12月16日(金)まで、大河津資料館に展示されますので、ごらん下さい。

勲六等

瑞宝章

さわやか君

西村 宗



大切なものは何かと返り省い
とまもたずに今日も過ぎたり
又来たと遠慮言葉にくる義姉の
感謝心に有難さ思う
無意識に太陽を吾がものとして
落葉しとねにごろねする山
ようやくに庭の囲いも済みたれ
ば老夫と安堵お茶飲み眺む
吉岡みよ

短歌

大切なものには何かと返り省い
とまもたずに今日も過ぎたり
又来たと遠慮言葉にくる義姉の
感謝心に有難さ思う
無意識に太陽を吾がものとして
落葉しとねにごろねする山
ようやくに庭の囲いも済みたれ
ば老夫と安堵お茶飲み眺む
吉岡みよ

小林庄次

清水龍子

いちばん これぞ与板のNo.1



佐藤久美さん



No.9 なわとび

〈稲荷町〉

だれもが子どもの頃遊んだ
「ゴムとび」や「なわとび」。
あなたは何種類のとび方ができますか。当町では体力つくり運動の一環としてなわとび30級を制定し、現在では主として冬期間の軽スポーツに奨励しています。

10・12・2・3月の第1金曜日に練習の成果をみるなわとび検定会を実施しております。現在、この検定会に参加された中で最高の3級、を持っていら

与板町民を対象にした「これぞ与板のNo.1」を募集しています。項目はなんでもかまいません。自薦・他薦を問わず、私が与板で1番だと思う事を、役場総務課広報係までお聞かせ下さい。お待ちしています。



ほのぼの家族

《水道町》石黒栄太郎さん一家
•語り手 石黒 正幸さん
元

現在の所に移つて十数年が経ちました。移つた当時は男3名、女1名で男の物が多く、玄関に入つても黒い靴やかさが多いものでした。月日の経つのが早いもので、ようやく数ヶ月前から赤いかさや白い靴がならびはじめ明るくなりました。さて紹介しますと、我家は7名の家族。朝早く起きて一番茶をのまないと一日が始まらないというがんこ者の祖父母たち。通称、さかなつりと酒を楽しみに会社に行く弟と、毎日毎日、夕食をなんにしようと会社に行くまで言つている妻。(ケガをしないで下さい)そして、2人の子供達。大きな声で「みんなおはよう」と言つて2階よりかばんをもつておりてくる元7才。一番のねぼう者はひとつみ6才、大きな声で歌をうたいながら、「どうどうと最後にみんなのいる台所へ。これが我家の朝のひとときです。

次にぼくがかきます。いつも朝早く帰りがおそいので、あまり話すことがありません。できるだけ早く帰つてぼく達とあそんで下さい。でもいそがしいお父さんでも、まもつてることが一つあります。それは日曜日の夕食をぼく達家族みんなと食べられるからです。ぼくは日曜日が楽しいです。(元)こんどはみんなで旅行にいきたいです。

おとうふやさんに
なりたい

与板幼稚園そら組



佐藤光くん
〈中田〉

ラーメンやに
なりたい

ラーメンが大好きで、じぶんがたべたいときにたべたり、おかねがたくさんたまるから、ラーメンやさんになりたいです。フライパンでたまごやきをつくり、ラーメンのうえにあげ、おいしいラーメンをつくり、どちらやおきやくさんからたくさん(おみせに)たべにきいてもらいたいです。



与板幼稚園そら組

〈倉谷〉

しぐれの街で
風間美津枝

詩

ひしめき合う家
林立するビルの谷間を流れる車
しぐれの街で 東の間の虹が
灰色の空を彩つて華やかに
消えていった
山が遠く近く
墨色の濃淡に包まれて
街はまたしぐれの中
過ぎ去った想い出を胸に
しぐれの街を
心満たされて歩く。

母逝く

黒川弥寿栄

お母さん。もう戦うのはやめて下さい。
長煩いでぼろぼろになつたそんな体で。
苦悶する、さまをなす術もなく見つめているのはとても辛い。
心電図は、一筋の棒になつた。
鼓動を呼び戻すために、
ミイラのような胸を
主治医が、ドンドンと叩いた。
僕等の骨肉を生んだもの。
俺達の爲にあらゆる辛苦に耐えたもの。

せかさるゝ如く結びし冬囲
俳句

冬田道一点遠くくるバイク
萬 緑

それとなく隣が見えて冬囲
萬 緑

「温故知新」三代異なる燈下の書
のぶ志

文芸欄

老人医療費の現状と老人保健制度

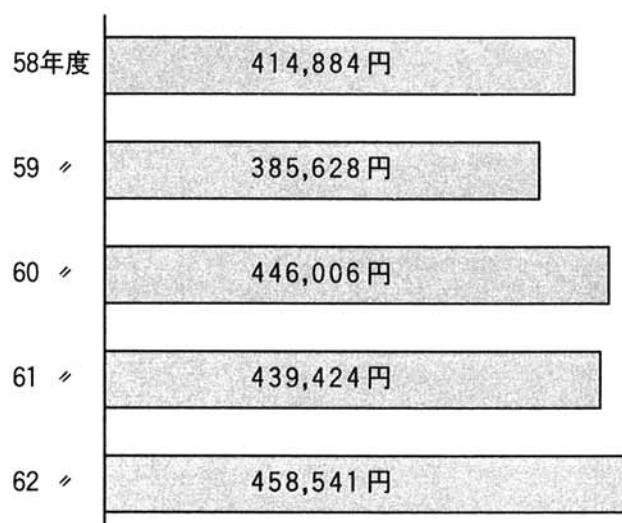
— 増え続ける医療費にブレーキを —

《与板町役場住民課》
☎72-3100 内線13・14

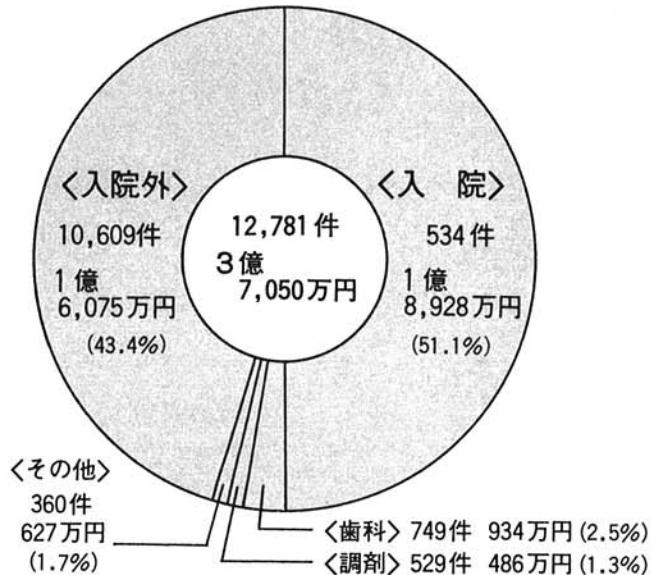
老人医療費の現状について

急速な高齢化が進む今日、当町の老人人口も年々増加し、昭和63年度には老年人口比率(人口に占める65歳以上の割合)が16%にのぼっています。その中で70歳以上と65~69歳のねたきり障害老人を対象としている老人保健の加入者は、昭和63年4月1日現在で835人と、昭和58年に老人保健制度ができた時の671人に比べ、1.25倍に達しています。こうした超高齢化社会に加えて最近の医療技術の進歩や、医療体制の充実等で、与板町の老人医療費も年々増加しています。

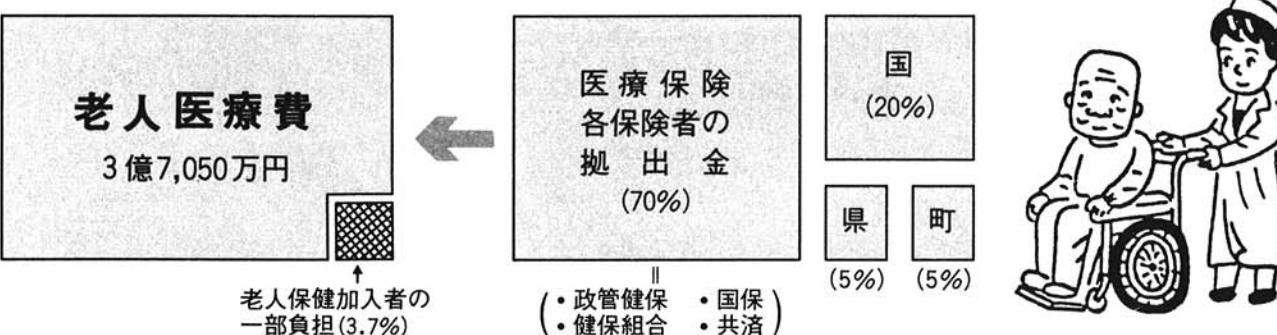
老人医療費の推移(1人当たり平均)



昭和62年度医療費の内訳



それでは、これだけの医療費を一体誰が負担しているのでしょうか？



約3億7千万円にのぼる医療費のうち、お年寄りが医療機関の窓口で負担しているのは全体の3.7%にすぎません。老人医療費の大部分は若い人たちの負担においています。若い人们は自己や子供の医療費のほかに、老人医療費を負担しているのです。

老人保健制度について

(1) 病院や診療所へのかかり方……窓口で健康手帳と老人医療受給者証、それに健康保険証をお見せください。(健康手帳には医療受給者証がセットになっています)

健康手帳は、40歳以上の人全員に交付されております。健康診査の結果や血圧・体重等を記録する欄があり、医師の診断や日常の健康管理に役立ちますので、受診の際は必ず持参するようにしましょう。



(2) 一部負担金の支払い……お年寄の健康への自覚と、適正な受診をお願いするという意味で、受診された際には次のような一部負担金の支払いが必要です。

外来(通院)の場合 1ヶ月 800円(月の初日の受診日に支払う)

※ 総合病院の場合は、1つの診療科ごとに一部負担金の支払いが必要です。

入院の場合 1日 400円

《入院時一部負担金には特例があります》

①本人が老齢福祉年金を受給していて、かつ、その世帯の主たる生計維持者の町民税均等割が課されていない場合

2ヶ月を限度として 1日 300円(それ以後の支払いは要しません)

②特定疾病(慢性腎不全又は血友病)の場合 1ヶ月 10,000円

※ いづれも町の認定が必要ですので、該当する人はお申し出ください。

老人保健事業について

健康な老後を過ごすためには、壮年からの健康管理が大切です。そのため町では、40歳以上の方々を対象として、健康づくりや成人病の予防から、治療・リハビリテーションまでの一貫した保健サービスを提供することを目的として、次のような保健事業を実施しています。

健康診査 循環器とガンを中心に、成人病の予防や早期発見のため、年1回の必要な検査と、これに基づく指導を行います。

健康相談 心身の健康に関する相談に応じて、必要な指導・助言を行います。

訪問指導 在宅でねたきりの人に対して、保健婦などが訪問して、本人や家族に療養方法・看護方法などの指導を行います。